

2020年度 施策マネジメントシート (2019年度目標達成度評価)

政策体系	政策No.	004	はぐくみ（社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり）	施策幹事課	スポーツ・文化振興課				
	施策No.	003	次世代へつなぐ芸術文化活動の推進	施策幹事課長名	上小園 拓也				
施策関係課名		市民活動推進課、社会教育課							
<b>1 基本計画期間</b> （2018年度～2022年度）における施策の方針									
優れた芸術文化に触れることができるよう、多様なジャンルの芸術文化を楽しむことのできる機会を提供するとともに、積極的な情報発信に努めます。 また、市民の主体的な芸術文化活動の促進と活動の裾野の拡大を図るため、団体の育成・支援を行うとともに、団体間の相互交流を推進します。さらに、子どもたちの芸術文化に対する興味・関心の高揚や豊かな心の醸成を図るため、芸術文化に親しむ機会を積極的に提供します。									
<b>2 施策の成果把握</b>									
<b>①成果指標（意図の達成度を示す指標）</b>		◎目標達成（100%以上）      △目標を未達成（100%未満）					目標達成の方向性		
		単位	区分	2018年度	2019年度	2020年度		2021年度	2022年度
A	芸術文化に親しんでいる市民の割合	%	成り行き値	53.4	53.3	53.2	53.1	53.0	更なる増加を目指します
			目標値	53.6	53.8	54.0	54.2	54.3	
			実績値						
			達成率						
			結果						
B	芸術文化に触れ親しむ環境が整っていると感じる市民の割合	%	成り行き値	30.4	30.3	30.2	30.1	30.0	更なる増加を目指します
			目標値	30.6	30.8	31.0	31.2	31.4	
			実績値						
			達成率						
			結果						
C	芸術文化事業の実践者及び鑑賞者の人数	人	成り行き値	100,800.0	100,600.0	100,400.0	100,200.0	100,000.0	更なる増加を目指します
			目標値	106,000.0	109,000.0	112,000.0	115,000.0	118,000.0	
			実績値	99,154.0	91,424.0				
			達成率	93.5%	83.9%				
			結果	△	△				
D	芸術文化団体に所属している人数	人	成り行き値	2,950.0	2,930.0	2,910.0	2,890.0	2,870.0	更なる増加を目指します
			目標値	3,200.0	3,300.0	3,400.0	3,500.0	3,600.0	
			実績値	2,457.0	2,423.0				
			達成率	76.7%	73.4%				
			結果	△	△				
E	霧島市民会館来館者数	人	成り行き値	65,244.0	65,904.0	66,564.0	67,224.0	67,884.0	更なる増加を目指します
			目標値	66,500.0	67,800.0	69,100.0	70,500.0	71,900.0	
			実績値	61,300.0	53,690.0				
			達成率	92.1%	79.1%				
			結果	△	△				
<b>②成果指標の測定方法（実際にどのように実績を把握するか）</b>			<b>③2022年度の目標値設定の考え方</b>						
A 芸術文化に親しんでいる市民の割合 ※市民意識調査			芸術文化団体等と連携し、身近な場所で芸術文化を鑑賞・体験できる機会を提供することや積極的な情報発信により、2017年度の現状値53.4%から2022年度54.3%を目指す。			A			
B 芸術文化に触れ親しむ環境が整っていると感じる市民の割合 ※市民意識調査			関係機関と連携し、市民ニーズを踏まえた音楽・演劇等のイベントの開催や優れた芸術に触れる機会の創出等により、2016年度の現状値30.4%から2022年度31.4%を目指す。			B			
C 芸術文化事業の実践者及び鑑賞者の人数 ※芸術文化団体（文化協会、少年少女合唱団、神楽振興会等）での活動延人数及び霧島国際音楽祭、美術展、写真展等の鑑賞者数			芸術文化団体等の活動が積極的に行われるよう必要な支援を行うと共に、芸術文化団体等と連携し、発表内容の充実を図ることや積極的なPRに努めることで、2016年度の現状値101,831人から2022年度118,000人を目指す。			C			
D 芸術文化団体に所属している人数 ※文化協会等に所属している会員数			芸術文化団体等と連携し、市民に興味を持ってもらう取組として、具体的な活動の情報発信やPR活動等による加入促進に努め、2016年度現状値2,992人から2022年度3,600人を目指す。			D			
E 霧島市民会館来館者数 ※芸術鑑賞等により市民会館を利用した人数			指定管理者と連携し、自主文化事業のあり方や公演メニュー等、多様化するニーズの変化に対応した取組を行い、2016年度の現状値63,924人から2022年度71,900人を目指す。			E			
F						F			

<p><b>3 基本計画期間で解決すべき施策の課題（総合計画より）</b></p> <p>本市では、国内でも屈指の音楽祭である「霧島国際音楽祭」や世界を舞台とする「劇団四季」の公演など優れた芸術文化のイベントが開催されるとともに、市民参加型のミュージカル等の新たな文化の創造や食文化等の継承による次世代育成が行われています。</p> <p>芸術文化は、鑑賞、体験のみならず日々の生活の中に存在するものであり、市民がそれぞれの感性で楽しむことができるよう、身近に触れ親しむ機会を創出し、芸術文化への意識の底上げを図っていく必要があります。</p> <p>なお、市の芸術文化活動の中心組織の一つである霧島市文化協会は、各地域において、文化祭をはじめとした活動を展開していますが、少子高齢化の進行により会員数が減少するなど、後継者の育成が大きな課題となっています。</p> <p>一方、市内には、組織としての形態をとらずに芸術文化活動を行っている個人や団体も多数存在することから、今後、その把握に努め、相互交流・連携を推進し、芸術文化を支える人材の育成を図りながら、まちづくりへの活用等にも積極的に取り組む必要があります。</p> <p>また、本市の芸術文化活動の拠点として最も重要な施設である霧島市民会館は、建業後50年を超えており、建物本体・設備等で改修や更新の時期を迎えているものもあることから、今後のあり方について検討する必要があります。</p>	
<p><b>4 施策の現状</b></p>	
<p>① 2019年度施策の取組方針</p> <p>■小・中学生を対象に、青少年に豊かな心を醸成する取組として実施している児童生徒芸術鑑賞会を継続して行う。</p> <p>■市民会館の指定管理者と連携し、自主文化事業等を通じて、市民ニーズに対応した良質な芸術文化に触れる機会の創出に努める。</p> <p>■芸術文化団体等については、積極的な活動ができるよう、必要な支援を行う。</p> <p>■大規模改修から約20年が経過する市民会館のあり方について検討する。</p>	<p>② 2019年度の取組方針の達成状況</p> <p>■小・中学生を対象に青少年劇場（12校 2,836人）、児童生徒芸術鑑賞会（4校 1,123人）、こころの劇場（小6対象 1,349人）を実施し、豊かな心の醸成に繋げることができた。</p> <p>■市民会館の自主文化事業として5事業を実施し、延べ1,808人が鑑賞や体験を行った。</p> <p>■文化協会等の活動を支援するため、補助金の交付や施設使用料の減免を行った。</p>
<p><b>5. 2020年度施策の取組方針</b></p> <p>■市民会館の運営や各種事業の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、国が示した「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づいて適切に対応する。</p> <p>■子どもたちの芸術文化に対する興味や関心を高めるために、小・中学生を対象とした児童生徒芸術鑑賞会等を行う。</p> <p>■市民会館の指定管理者が実施する自主文化事業等を通じて、市民が芸術文化に触れる機会の創出に努める。</p> <p>■芸術文化団体等の活動に対して必要な支援を行う。</p> <p>■2021年度（令和3年度）に本市で開催される地域伝統芸能全国大会かごしま大会に向け、必要な準備を行う。</p> <p>■市民会館のあり方について庁内検討委員会で協議し、一定の方向性をまとめる。</p>	<p><b>6. 2021年度施策の取組方針</b></p> <p>■子どもたちの芸術文化に対する興味や関心を高めるために、小・中学生を対象とした児童生徒芸術鑑賞会等を行う。</p> <p>■市民会館の指定管理者が実施する自主文化事業等を通じて、市民が芸術文化に触れる機会の創出に努める。</p> <p>■芸術文化団体等の活動に対して必要な支援を行う。</p> <p>■10月に開催される地域伝統芸能全国大会かごしま大会に向け、必要な準備及び運営を行う。</p> <p>■市民会館のあり方を検討した結果に基づき、予算要求等、必要な対応を行う。</p>

政策体系	政策No.	004	基本事業名	芸術文化に触れ親しむ機会の充実	基本事業 主担当課	スポーツ・文化 振興課
	施策No.	003				
	基本事業No.	001				
<b>1 基本事業の目的、取組方針（総合計画より）</b>						
<p>子どもの頃から身近な場所で良質な芸術・文化を鑑賞し、体験できる機会を提供するとともに、これまでの広報活動に加え、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。</p> <p>また、関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。</p>						
<b>2 基本事業を取り巻く状況（対象や根拠法令等）はどのように変化しているか、さらに今後どう変化するか？</b>						
<p>■国内でも屈指の音楽祭である「霧島国際音楽祭」が、令和元年に1980年の初開催から40周年の節目を迎えた。</p> <p>■2021年に地域伝統芸能全国大会が鹿児島県で開催される。</p>						
<b>3. 2019年度基本事業の取組方針</b>				<b>4. 2019年度取組達成状況</b>		
<p>■小・中学生を対象に、芸術に対する興味、関心を高めるとともに、豊かな心の醸成を目的として、良質な舞台芸術鑑賞の機会を提供する。</p> <p>■指定管理者と連携し、自主文化事業等を通じて、市民ニーズに対応した良質な芸術文化に触れる機会の創出に努める。</p>				<p>■児童生徒芸術鑑賞会を中学校4校で実施、1,123人が鑑賞。小学校6年生（1,349人）は、「劇団四季」の事業である「こころの劇場」を鑑賞するなど、芸術に触れる機会を提供できた。</p> <p>■市民会館の自主文化事業として、「今日は霧島！ピアノの日」「管の祭典」「きりしま舞台塾」「スターダストレビューコンサート」の5事業を実施し、延べ1,808人が鑑賞や体験を行った。</p>		
<b>5. 2020年度基本事業の取組方針</b>				<b>6. 2021年度基本事業の取組方針</b>		
<p>■市民会館の運営や各種事業の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、国が示した「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づいて適切に対応する。</p> <p>■子どもたちの芸術文化に対する興味や関心を高めるために、小・中学生を対象とした児童生徒芸術鑑賞会等を行う。</p> <p>■市民ニーズに対応した芸術文化に触れる機会を創るため、市民会館の指定管理者と連携して自主文化事業等を実施するとともに、参加者を増やすためにケーブルテレビやコミュニティエフエム等、各種メディアなどを活用して情報発信に努める。</p> <p>■市民会館のあり方について庁内検討委員会で協議し、一定の方向性をまとめる。</p>				<p>■子どもたちの芸術文化に対する興味や関心を高めるために、小・中学生を対象とした児童生徒芸術鑑賞会等を行う。</p> <p>■市民ニーズに対応した芸術文化に触れる機会を創るため、市民会館の指定管理者と連携して自主文化事業等を実施するとともに、参加者を増やすためにケーブルテレビやコミュニティエフエム等、各種メディアなどを活用して情報発信に努める。</p> <p>■市民会館のあり方を検討した結果に基づき、予算要求等、必要な対応を行う。</p> <p>■10月に開催される地域伝統芸能全国大会かごしま大会に向け、必要な準備及び運営を行う。</p>		

政策体系	政策No.	004	基本事業名	芸術文化活動を実践する市民及び団体への支援	基本事業 担当課	スポーツ・文化 振興課
	施策No.	003				
	基本事業No.	002				
<b>1 基本事業の目的、取組方針（総合計画より）</b>						
<p>市民の自主的な芸術・文化活動により、多くの市民が芸術文化に親しめる機会が増えるよう、市民活動の支援に取り組みます。 また、市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図るとともに、芸術文化を支える人材の育成に努めます。</p>						
<b>2 基本事業を取り巻く状況（対象や根拠法令等）はどのように変化しているか、さらに今後どう変化するか？</b>						
<p>■霧島市文化協会は、少子高齢化により団体数、会員数ともに減少傾向にある。 ■市内には、新たな芸術文化活動を行っている団体は存在するものの、把握は難しい状況である。</p>						
<b>3. 2019年度基本事業の取組方針</b>				<b>4. 2019年度取組達成状況</b>		
<p>■芸術文化団体等においては、支援を継続する。 ■芸術文化活動の活性化を図るため、市内で活動する芸術文化団体等の実態把握に努める。</p>				<p>■文化協会、霧島市立少年少女合唱団、霧島神楽振興会の活動を支援するために運営補助金を交付した。 ■霧島国際音楽祭及び霧島国際音楽祭ピュッフェパーティーを実施するために補助金を交付した。 ■市内で活動する芸術文化団体等の実態把握に努めたが、文化協会に加盟していないグループや団体を把握することができなかった。</p>		
<b>5. 2020年度基本事業の取組方針</b>				<b>6. 2021年度基本事業の取組方針</b>		
<p>■多くの市民が芸術文化に親しめる機会を増やすため、芸術文化に取り組む団体等の活動支援を継続する。 ■市内における芸術文化活動をさらに活性化させるために、芸術文化活動に取り組んでいる市内の団体やグループ等の把握に努め、団体相互の交流を推進する。</p>				<p>■多くの市民が芸術文化に親しめる機会を増やすため、芸術文化に取り組む団体等の活動支援を継続する。 ■市内における芸術文化活動をさらに活性化させるために、芸術文化活動に取り組んでいる市内の団体やグループ等の把握に努め、団体相互の交流を推進する。</p>		